

雪崩サーチ&レスキュー講習会 2017 advance

主催 (公社) 日本雪氷学会 北海道支部 雪氷災害調査チーム

雪氷災害調査チームの社会貢献活動の一環として、まだ日本では普及していない世界最先端の雪崩捜索&救助の知識、技術を取得するための講習会です。

今後プロフェッショナルのマニエル・ゲンスワイン氏の雪崩サーチ&レスキュー講習会を受講されたい山岳ガイド、スキー&スノーボードガイド、スキーパトロール、救助隊隊員などの方々にお勧めの講習会。

日 程 2017年10月31日(火)

〈現地集合〉7:45 〈開始〉8:00 〈現地解散〉17:00 予定

会 場 どんころ野外学校

講 師 (公社) 日本雪氷学会 北海道支部 雪氷災害チーム メンバー

受講資格 PIEPS: DSP, DSP Pro; Mammut :Pulse Barryvox, Barryvox S;BCA:Tracker 3;
その他 代替サーチモードを備える雪崩トランシーバーを使用している方
「雪崩サーチ&レスキュー講習会 basic」を修了している方

受講費 12,000円

[申込後一週間以内に口座にお振り込みください]

振込口座 北洋銀行 石山通支店(普) 3689580
名 義 雪崩事故防止研究会事務局

申込方法 FAX、郵送、Mail、電話でお申込みください

申込締切 2017年10月28日(土)

[キャンセルについて]
ご入金後1週間前までは50%、1週間前から当日までは100%のキャンセル料をいただきます。

持ち物 雪崩トランシーバー(指定のもの) シャベル プローブ
筆記用具&ノート バックパック 行動食 飲み物 ヘッドライト
屋外実技で過ごせる服装(防寒服、雨具、傘、手袋、サングラスなど)
カメラ、ビデオ等(講習会は撮影可能です。画像、映像は個人使用に限ります。)

講習内容と予定

7:45	現地集合・受付
8:00~ 8:20	オリエンテーション
8:30~ 11:00	講義 ・雪崩トランシーバー(ビーコン)のピットフォール: 複数の信号の処理, 信号のオーバーラップ, 距離と強度 ・雪崩と死因: 生存率と埋没時間, エアバッグ, トリアージ ・雪崩サーチ&レスキュー: エアポートアプローチ, 速度・精度・解像度, メンタルマップ, 代替サーチモード ・サーチスキル: シグナルサーチ, コースサーチ, ファインサーチ, ピンポイントニング, メンタルマップの更新 ・シャベリング: 特殊なケースにおけるシャベリングの方法 ・複数埋没: 動的マイクロサーチストリップス, マイクロボックス
11:30~16:30	実技 ・サーチトレーニング: 複数埋没におけるサーチ, マイクロサーチストリップス, マイクロボックス ・ピンポイントニング, シャベリング
16:30~17:00	総括
18:00	現地解散

※昼食時間は特にもうけません。講義実技の合間に各自行動食をとることになります。
講義・実技については一部変更になる場合がございます。また、スケジュールの詳細は当日お知らせいたします。

申込日	年	月	日	入金予定日	年	月	日
フリガナ				生年月日	性別		
氏名	氏	名		S・H	年	月	日 (才)
住所	〒			TEL ()		-	
	携帯電話 ()			FAX ()		-	
	E-mail			@			
	職業 ()・会社員・公務員・団体職員・学生・その他 ()						
勤務先							
所属団体							
ガイド、雪崩、レスキュー等関係資格							
使用雪崩トランシーバー	メーカー：			機種名：			
あなたが雪山に入る時の ①登山 ②スキー・テレマーク ③スノーボード ④スノーシュー ⑤スノーモービル 主な目的をお聞かせ下さい。 ⑥調査・研究 ⑦捜索・救助 ⑧工事・作業 ⑨その他 ()							
過去に他の講習会に参加したことがありますか？ はい () 年主催 () ・ いいえ () 年主催 ()							
2017年10月28日開催 講演会「雪崩から身を守るために」に参加されましたか？ はい ・ いいえ							
お問い合わせ ご質問 等							



お申込み・お問い合わせ

**雪崩サーチ&レスキュー講習会 2017
実行委員会 事務局**

〒064-0921
札幌市中央区南 21 条西 8 丁目 1-37 (株) 石田商店内

☎ (011)521-0767 FAX (050)3737-4757

✉ info@assh1991.net